

事務事業名		中学校施設整備事業		所属部	教育委員会	所属課	教育総務課	
総合計画体系	政策名	〈IV〉ふるさとを学び育つまち〈教育・文化〉		所属G	教育総務・給食G	課長名	安部 栄司	
	施策名	〈26〉学校教育の充実		担当者名	舟木 洋介	電話番号	0854-40-1071	
	目的対象	児童・生徒	意図	基礎基本(知・徳・体)の発達を促し、生き抜く力を身につける。				
	基本事業	〈079〉学校の施設・設備の充実		予算科目	0:150	大事業名	中学校施設整備事業・中学校総務管理事業・中学校教育振興事業	
目的対象	児童・生徒	意図	学習しやすい環境で学ぶ。				中事業名	中学校施設整備事業・中学校施設小規模修繕事業・中学校特別支援学級設置事業
					1:505	中事業名		

1 現状把握【DO】

(1) 事務事業の概要

① 対象(誰、何を対象にしているのか)	② 意図(対象がどのような状態になるのか)
市立中学校	学校施設機能の維持・向上につながる

③ 事業内容(期間限定複数年度事業は全体像を記述)

事業期間	前年度に実施した全中学校への修繕等要望ヒアリングを基に令和3年度実施計画を立案し、修繕・改修工事及び業務委託を実施する。また、計画外の緊急を要する修繕等についても適時実施する。
<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (H16 年度～) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度～ 年度)	

④ 主な活動

R3年度実績(R3年度に行った主な活動)

- 【主要な修繕・改修工事】
- ・大東中学校 特別支援学級設置改修工事
 - ・海潮中学校 単独浄化槽全槽水位低下修繕
 - ・加茂中学校 給食用リフト部材修繕工事
 - ・木次中学校 特別支援学級設置改修工事
 - ・掛合中学校 保健室空調設備修繕工事

⑤ これまでの改革・改善経緯

(この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?)

学校修繕要望ヒアリングの結果から必要性の高い修繕を優先し、効果的な実施に努めている。

(2) 事務事業の指標

成果指標	単位	R元年度(実績)	R2年度(実績)	R3年度(実績)	R4年度(計画)
ア 修繕・改修工事実施率	%	97.1	97.3	94.3	90.0
イ					
ウ					
エ					

(3) 事務事業のコスト

① 事業費の内訳 (R3年度決算)		② コストの推移		単位	R元年度(決算)	R2年度(決算)	R3年度(決算)	R4年度(計画)
[中学校施設整備事業]		財源内訳	国庫支出金	千円	12,399			35,000
修繕費	2,723千円		県支出金	千円				
工事請負費	2,475千円		地方債	千円	48,400	3,200	2,700	1,000
[中学校施設小規模修繕事業]			その他	千円				
修繕費	7,076千円		一般財源	千円	15,941	17,327	16,229	6,537
[中学校特別支援学級設置事業]		事業費計	千円	76,740	20,527	18,929	42,537	
工事請負費	6,655千円							
(地方債 合併特例債)								

2 事後評価【SEE】

① 事業実績における成果	令和3年度修繕実施計画をもとに、修繕・改修工事を実施し、生徒の学習環境及び生活環境の整備を行うことができた。また、計画外の緊急を要する修繕等についても適時実施できた。
② 事業実施するうえでの課題	学校施設は年々老朽化が進み、修繕なしでは維持できない状況にある。現状、限られた予算内において最小限の人員で最大限の成果が得られるよう修繕を実施していることから、本事業は適切に執行されている。
③ 課題解決に向けた改革改善等	学校施設長寿命化計画等の施設維持計画を立案し、事業を実施していくことが望まれる。